

令和元年度第2回一宮市立図書館協議会会議録（要旨）

- 1 開催日時 令和2年2月7日（金）午後2時～午後3時50分
- 2 開催場所 中央図書館 7階 講座室
- 3 出席状況 委員10名、事務局8名
- 4 傍聴者 0人
- 5 議題 (1) 市立図書館の利用状況について
(2) 利用者意見の調査結果について
(3) その他
- 6 開会 (事務局が開会を宣言)
図書館長挨拶
会長挨拶、新委員挨拶後、議事進行は会長が務めた。
- 7 会議 (要旨)
 - (事務局) 前回時の各委員からの意見に対して説明。
議題(1)について資料に基づき説明。
 - (委員) 電子書籍の利用状況で、トップ5はどのようなものですか。
 - (事務局) 1位は「整理HACKS!」、2位は「一人前になるための家事の図鑑」、3位は「わたしの「ノート&手帳」ルール」、4位は「つきよのくじら（うごくえほんチルビー）」、5位は「わたしの「お金」ルール」で、実用書とビジネス本が上位を占めています。
 - (委員) 中央図書館でのタブレット端末の利用が落ち込んでいますが、今後、タブレット端末が古くなった場合、買い替えは検討されますか。
 - (事務局) 中央図書館では現在8台のタブレット端末を貸出していますが、家庭での端末の普及などを考えますと、買い替えていくという考えには至らないと思っています。
 - (委員) 資料1の利用状況推移表ですが、総計を出してみますと年々下がっています。新聞の記事を見てみますと博物館はよく取り上げられていますが、図書館は中々出てこないのですが、PRについてはどうしていますか。
 - (事務局) 特別な催し物を行い、それを取り上げてもらい、来館を呼び掛けるのも一つの仕掛けかもしれませんが、それよりは図書館としてやるべき事をきちんとやっていきたいと思えます。それをやっていないから下がっているのではないかなと言われたいように努めていきたいと思えます。
 - (委員) お願いですが、ケーブルテレビや新聞に載せていただけるよう、館長さんのお力でできませんか。
 - (事務局) 報道発表はやっておりますが、更なる機会を見つけ、進めていきたいと思えます。
 - (委員) 一宮駅のコンコースの七夕ビジョンで地元の広告が流れていますが、ここで図書館の宣伝をしてみたいかどうですか。
 - (事務局) 実は七夕ビジョンの端の4分の1ぐらいのところに市の広報スペースがあり、ここに図書館も取り上げてもらっています。
 - (会長) 他はよろしいですか。無いようでしたら、議題(2)利用者意見の調査結果について事務局の説明を求めます。

- (事務局) 利用者アンケート結果報告書に基づき説明。
- (委員) 中央図書館利用者が、どのような交通手段で来ているかを尋ねる項目の数字が欲しいと思います。
- (事務局) 次回の調査項目の中に入れるよう考えさせていただきます。
- (委員) 尾西図書館は古いので仕方ありませんが、トイレが和式から洋式に、市民会館などで改修されていて、最近では小学校でも暖かい便座の洋式に変わっていますので、早く変えていただきたいと思います。それから図書館のマップ的なものを充実していただけるといいと思います。検索すると地図が出るとかチラシが置いてあるといいかなと思います。
- (事務局) 各階には、案内図を作って配架はされています。
- (委員) 案内図を覚え本を探せないで、手に持っていきたいので、何かいい方法がないかなと思います。よく利用されている方は慣れているかもしれないですけど、小さい案内図があってもいいのかなと思います。また、運送にお金が掛かる話をされてきましたが、どこでも借りれるとか、どこでも返せるということが触れられていない気がするので、当たり前と思ってわざわざ書かないのか、知らなくてそんな機能があったのかという人も実際にいたのかと、その機能を使わずに済んじゃうのかなと思います。
- (事務局) 機能としてあっても使う方が知らないのでは残念ですので、アンケート結果から検討課題とさせていただいている尾西図書館のトイレと共に、優先順位を考えて取り組みをさせていただきたいと思います。
- (事務局) 一度にはできませんけれども、順番に手を加えなければいけないと思っています。今までの予算に上積みして何かできるという時代ではありませんので、図書館の経費を圧縮しながら、余り増えないような形でやっていきたいと考えています。令和3年度以降になるとと思いますが、徐々に着手していきたいと考えています。
- (委員) 建替えがあるということですか。
- (事務局) 難しいところです。今から順番に手を加えていけば、20年、30年は必ず持つと思います。今のところ建て替えということはありませんので、早急に改修したいと思います。
- (会長) アンケートの項目の中に、こういうことをご存じですかと5つ、6つ入れておいて、知っているかどうかを確認するという方法もあるんじゃないでしょうか。知らないという人が余りにも多いと、PRが足りないんだなと思って対策を立ててもらえばいいと思います。
- (事務局) PR不足が認識できましたので、いろんな方法で反映させていきたいと思います。
- (委員) 貸出カードの裏にQRコードを付けて、図書館のホームページで検索して、こうやって予約ができるんだというのがいいかなと思います。
- (事務局) スマホでできてしまいますからね。
- (委員) 実際に昼休みにスマホで検索しますので、ここにあったらいいなと思います。
- (事務局) 検討させていただきます。
- (委員) どこでも返せるというのは、4か月健診の時にブックスタートというのがあって、若いお母さんたちに一連の話としてお話ししています。このサービスを

知らないのは、1カ所の図書館しか利用していない年齢の高い人たちだと思います。

(事務局) その通りだと思います。本を貸し出すときに分かれば一番いいと思うんですが、あまり多くの掲示をするのもどうかと思っています。工夫させていただきます。

(委員) 中央図書館以外、割と高齢者が多いんですね。高齢者の方が新聞を読んだり、雑誌を読んだりしてみえますので、もう少し若い中間層のお母さんたちが利用できるイベントをしていただけると、子どもたちを連れてお母さんたちが来てくれないかなとも思うんですね。

(事務局) 4館ありますので、機能を分けていけないといけないかなということが一つあります。木曾川図書館には高齢者が多いというお話ですと、高齢者の居やすい雰囲気、尾西図書館は割とオールラウンドのところもありますし、中央図書館は若い方が中心ということもありますので、全館同じ機能を有しているという必要はなく、同じことをして経費を掛けるよりは、図書館ごとにポイントを置いた上で、視点を変えてやっていきたいと思います。先程アンケートにもありましたように、それぞれの方が「この図書館が一番雰囲気がいい」とかです。各図書館の特徴を生かしながら図書館運営をしていきたいと考えています。

(委員) 中央図書館のアンケート結果を見ると、図書館に行きたくないとか行きたいとかがよく分かるのは、職員さんの対応であって、委託の図書館流通センターさんが入っていますが、一番の売り言葉として、「図書館コンシェルジュ」を大事にしたいということを仰っていたのを聞いています。それが無くなってしまうと一宮市の中央図書館の魅力が無くなってしまうので、そこだけはきちんとやっていっていただきたい。

(委員) 利用している方の感じ方も色々で、すぐ注意していただいてありがたいという人と、うるさいのをなぜすぐ注意されないのかという人がいます。うまく利用できないという不満になることを心配します。

(委員) 今回のアンケートで一番見たところは、職員の対応と全体の満足度です。どの項目も高評価で、全図書館の皆さんが一生懸命やっただけのことを感じ、嬉しく思います。

(事務局) 皆さんに好意的に見ていただいている施設だと思っています。自分と思いが違ったところが不満となっていると思います。今までに図書館が要らないという方に会ったことがないです。図書館は無ければいけない施設ですので、その上の不満ということに対しては考えていけないと思います。

(会長) 議題(2)を終わります。続いて議題(3)のその他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 次回の日程ですが、令和2年度の9月頃に、第1回図書館協議会を予定しています。

(会長) 以上をもちまして、本日の図書館協議会を終了させていただきます。長時間のご審議をいただきありがとうございました。